

1. 令和4年度事業活動収支計算書

(決算規模903億円)

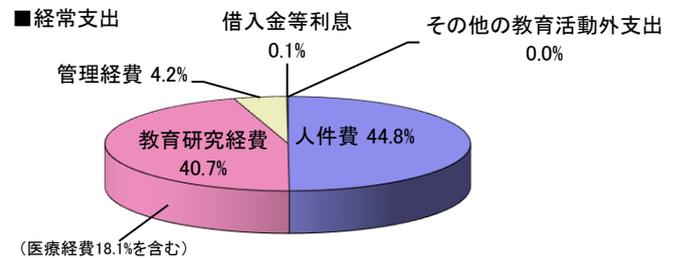
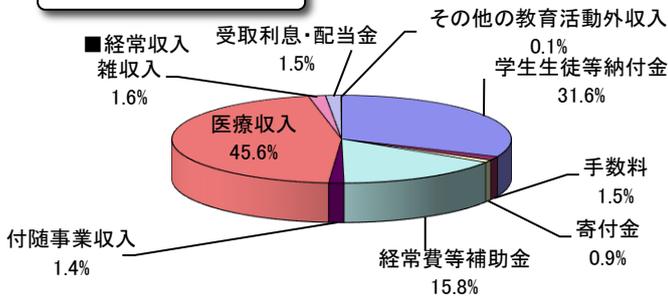
1. 基本金組入前当年度収支差額においては、98億1,800万円の収入超過となりました。
2. 基本金組入額を53億7,200万円計上しました。

(単位:千円)

No.	科目	予算	決算	差異
1	学生生徒等納付金	28,025,300	27,967,772	57,528
2	手数料	1,302,999	1,275,242	27,757
3	寄付金	669,190	832,783	△ 163,593
4	経常費等補助金	6,422,524	14,034,154	△ 7,611,630
5	付随事業収入	1,264,512	1,273,415	△ 8,903
6	医療収入	41,829,582	40,432,047	1,397,535
7	雑収入	1,195,690	1,442,527	△ 246,837
8	教育活動収入計	80,709,797	87,257,940	△ 6,548,143
9	人件費	41,003,316	39,737,236	1,266,080
10	(うち退職給与引当金繰入額)	(2,168,862)	(1,551,781)	(617,081)
11	教育研究経費	35,502,036	36,087,673	△ 585,637
12	(うち減価償却額)	(5,565,174)	(5,611,930)	(△ 46,756)
13	管理経費	3,526,341	3,702,143	△ 175,802
14	(うち減価償却額)	(389,691)	(390,497)	(△ 806)
15	徴収不能額等	0	6,172	△ 6,172
16	教育活動支出計	80,031,693	79,533,224	498,469
17	教育活動収支差額(8-16)	678,104	7,724,716	△ 7,046,612
18	受取利息・配当金	961,472	1,302,220	△ 340,748
19	その他の教育活動外収入	41,000	48,000	△ 7,000
20	教育活動外収入計	1,002,472	1,350,220	△ 347,748
21	借入金等利息	101,374	100,723	651
22	その他の教育活動外支出	0	0	0
23	教育活動外支出計	101,374	100,723	651
24	教育活動外収支差額(20-23)	901,098	1,249,497	△ 348,399
25	経常収支差額(17+24)	1,579,202	8,974,213	△ 7,395,011
26	資産売却差額	0	1,034,689	△ 1,034,689
27	その他の特別収入	206,681	623,866	△ 417,185
28	特別収入計	206,681	1,658,555	△ 1,451,874
29	資産処分差額	0	789,496	△ 789,496
30	その他の特別支出	0	25,185	△ 25,185
31	特別支出計	0	814,681	△ 814,681
32	特別収支差額(28-31)	206,681	843,874	△ 637,193
33	[予備費]	(353,544)		153,666
34	基本金組入前当年度収支差額(25+32-33)	1,632,217	9,818,087	△ 8,185,870
35	基本金組入額合計	△ 7,290,070	△ 5,371,621	△ 1,918,449
36	当年度収支差額(34+35)	△ 5,657,853	4,446,466	△ 10,104,319
37	前年度繰越収支差額	△ 27,295,585	△ 20,553,180	△ 6,742,405
38	基本金取崩額	0	419	△ 419
39	翌年度繰越収支差額(36+37+38)	△ 32,953,438	△ 16,106,295	△ 16,847,143
40	事業活動収入計(8+20+28)	81,918,950	90,266,715	△ 8,347,765
41	事業活動支出計(16+23+31+33)	80,286,733	80,448,628	△ 161,895

(注) [予備費]は未使用額を表し、()内の金額は使用額を示す。

経常収入に対する比率



※ 各科目の構成比率は経常収入を100%として表示しています。

【事業活動収支決算の概要(予算との比較)】

(注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》

《支出の部》

- No. 4 経常費等補助金 ↑ コロナ関係補助金および授業料減免費交付金の増額。
No. 6 医療収入 ↓ 福大病院・筑紫病院および西新病院の入院収入の減少。

- No. 9 人件費 ↓ 教職員数の差異等による減少。
No. 11 教育研究経費 ↑ 福大病院の医療経費(薬物)および筑紫病院の医療経費(薬物・医療材料)の増加。

・ No. 34基本金組入前当年度収支差額 (No. 40事業活動収入-No. 41事業活動支出) は、98億1,800万円の収入超過となり、事業活動収支差額比率 (No. 34基本金組入前当年度収支差額÷No. 40事業活動収入) は、10.9%となっています。

・ 人件費比率 (No. 9人件費÷経常収入 [No. 8教育活動収入+No. 20教育活動外収入]) は44.8%となり、前年度より1.3ポイント低くなっています。

2. 令和4年度資金収支計算書 (決算規模2,005億円)

(単位:千円)

《収入の3本柱》

学生生徒等が納める授業料や入学金などのこと。聴講料や補講料も含まれます。

国や地方公共団体などからの助成金です。

福岡大学病院、筑紫病院、西新病院の医療収入です。

・長期、短期の貸付金の回収額
・税金等の預り金受入額
・特定の目的のために積み立てた資産を取崩した場合の収入額

収入の部				
No.	科目	予算	決算	差異
1	学生生徒等納付金収入	28,025,300	27,967,772	57,528
2	手数料収入	1,302,999	1,275,242	27,757
3	寄付金収入	728,524	1,010,816	△ 282,292
4	補助金収入	6,569,870	14,356,114	△ 7,786,244
5	資産売却収入	0	71,060,155	△ 71,060,155
6	付随事業・収益事業収入	1,305,512	1,321,415	△ 15,903
7	医療収入	41,829,582	40,432,047	1,397,535
8	受取利息・配当金収入	961,472	1,302,220	△ 340,748
9	雑収入	1,195,690	1,470,093	△ 274,403
10	借入金等収入	9,900,000	9,900,000	0
11	前受金収入	5,182,442	5,340,990	△ 158,548
12	その他の収入	27,814,875	30,304,916	△ 2,490,041
13	資金収入調整勘定	△ 13,440,814	△ 19,989,543	6,548,729
14	前年度繰越支払資金	15,900,089	14,731,059	1,169,030
15	収入の部合計	127,275,541	200,483,296	△ 73,207,755

No. 23 資産運用支出と対応している。

翌年度に入学予定の学生生徒等から受け入れる授業料や入学金などです。

収入として計上したが未収となっているものや、前受金収入として前年度までに既に受け入れている収入を差し引くことにより、資金の収入額を調整するためのものです。

(単位:千円)

教職員に支払われる給与などのことです。

土地、建物、構築物などを取得するための支出です。

より良い教育研究サービスを提供するために資産を積み立てるための支出などです。

支出の部				
No.	科目	予算	決算	差異
16	人件費支出	40,734,863	40,177,149	557,714
17	教育研究経費支出	29,936,862	30,468,351	△ 531,489
18	管理経費支出	3,136,650	3,323,127	△ 186,477
19	借入金等利息支出	101,374	100,723	651
20	借入金等返済支出	568,150	568,150	0
21	施設関係支出	13,270,013	12,623,236	646,777
22	設備関係支出	1,712,602	1,852,797	△ 140,195
23	資産運用支出	6,754,360	83,328,531	△ 76,574,171
24	その他の支出	19,791,370	20,927,711	△ 1,136,341
25	[予備費]	(367,022)		141,212
		141,212		
26	資金支出調整勘定	△ 6,141,840	△ 6,901,654	759,814
27	翌年度繰越支払資金	17,269,925	14,015,175	3,254,750
28	支出の部合計	127,275,541	200,483,296	△ 73,207,755

学生生徒等の教育・研究・医療のために支出する経費です。

総務、人事、財務、経理等の業務に要する経費、教職員の福利厚生のための経費などです。

教育研究用の機器備品、管理用の機器備品、図書などを取得するための支出です。

支出として計上したが未払となっているものや、前払金支払支出として前年度までに支払っている経費を差し引くことにより、資金の支出額を調整するためのものです。

(注) [予備費]は未使用額を表し、()内の金額は使用額を示す。

【資金収支決算の概要(予算との比較)】 (注: ↑…増加を示す ↓…減少を示す)

《収入の部》

《支出の部》

No. 4 補助金収入 ↑ コロナ関係補助金および授業料減免費交付金の増額。

No. 5 資産売却収入 ↑ 有価証券の満期および早期償還、金銭信託の満期。

No. 7 医療収入 ↓ 福大病院・筑紫病院および西新病院の入院収入の減少。

No. 16 人件費支出 ↓ 教職員数の差異等による減少。

No. 17 教育研究経費支出 ↑ 福大病院の医療経費(薬物)および筑紫病院の医療経費(薬物・医療材料)の増加。

No. 21 施設関係支出 ↓ 建物支出(建設仮勘定含む)の減少。

No. 23 資産運用支出 ↑ 有価証券および金銭信託の購入。

[資金収支規模と翌年度繰越支払資金]

- ・ 資金収支決算の合計は2,005億円で、前年比24億円の財政規模拡大となっています。
- ・ 資金収支のてん末としての翌年度繰越支払資金は140億円で、前年比7億円の減少となっています。

(令和4年度に取得した主な施設・設備)

《施設関係》 (建物・構築物・建設仮勘定)

- | | |
|----------------------|-----------------|
| 1. 福岡大学病院新本館(仮称)新築工事 | 2. 自修寮(男子寮)新築工事 |
| 3. 体育寮(女子寮)新築工事 | 4. 自修寮(女子寮)新築工事 |
| 5. 体育寮新築工事に伴う外構工事他 | |

3. 令和4年度活動区分資金収支計算書

(単位：千円)

No.		科 目	金 額	
1	教育活動による資金収支	学 生 生 徒 等 納 付 金 収 入	27,967,772	
2		手 数 料 収 入	1,275,242	
3		特 別 寄 付 金 収 入	828,161	
4		経 常 費 等 補 助 金 収 入	14,034,154	
5		付 随 事 業 収 入	1,273,415	
6		医 療 収 入	40,432,047	
7		雑 収 入	1,441,662	
8		教 育 活 動 資 金 収 入 計	87,252,453	
9		支 出	人 件 費 支 出	40,177,148
10			教 育 研 究 経 費 支 出	14,448,950
11			医 療 経 費 支 出	16,019,401
12			管 理 経 費 支 出	3,310,796
13		教 育 活 動 資 金 支 出 計	73,956,295	
14		差 引 (8-13)	13,296,158	
15		調 整 勘 定 等	△ 3,444,761	
16		教 育 活 動 資 金 収 支 差 額 (14+15)	9,851,397	
17	施設整備等活動による資金収支	科 目	金 額	
18		収 入	施 設 設 備 寄 付 金 収 入	182,655
19			施 設 設 備 補 助 金 収 入	321,960
20			施 設 設 備 売 却 収 入	268
21			第 2 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産 取 崩 収 入	1,047,031
22			引 当 特 定 資 産 取 崩 収 入	1,373,020
23		施 設 整 備 等 活 動 資 金 収 入 計	2,924,934	
24		支 出	施 設 関 係 支 出	12,623,236
25			設 備 関 係 支 出	1,852,797
26			第 2 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出	2,500,000
27			引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出	6,901,837
28		施 設 整 備 等 活 動 資 金 支 出 計	23,877,870	
29		差 引 (22-27)	△ 20,952,936	
30		調 整 勘 定 等	338,294	
31		施 設 整 備 等 活 動 資 金 収 支 差 額 (28+29)	△ 20,614,642	
32		小 計 (教育活動資金収支差額+施設整備等活動資金収支差額) (16+30)	△ 10,763,245	
33	その他の活動による資金収支	科 目	金 額	
34		収 入	借 入 金 等 収 入	9,900,000
35			有 価 証 券 売 却 収 入	9,191,628
36			金 銭 信 託 売 却 収 入	61,868,260
37			引 当 特 定 資 産 取 崩 収 入	2,114,131
38			そ の 他 の 収 入	14,848,299
39			計	97,922,318
40			受 取 利 息 ・ 配 当 金 収 入	1,302,219
41			収 益 事 業 収 入	48,000
42			過 年 度 修 正 収 入	28,431
43		そ の 他 の 活 動 資 金 収 入 計	99,300,968	
44		支 出	借 入 金 等 返 済 支 出	568,150
45			有 価 証 券 購 入 支 出	8,737,545
46			金 銭 信 託 支 出	61,948,000
47			第 3 号 基 本 金 引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出	1,500,000
48			引 当 特 定 資 産 繰 入 支 出	1,741,143
49	そ の 他 の 支 出		14,633,660	
50	計		89,128,498	
51	借 入 金 等 利 息 支 出	100,723		
52	過 年 度 修 正 支 出	12,331		
53	そ の 他 の 活 動 資 金 支 出 計	89,241,552		
54	差 引 (41-51)	10,059,416		
55	調 整 勘 定 等	△ 12,055		
56	そ の 他 の 活 動 資 金 収 支 差 額 (52+53)	10,047,361		
57	支 払 資 金 の 増 減 額 (小計+その他の活動資金収支差額) (31+54)	△ 715,884		
58	前 年 度 繰 越 支 払 資 金	14,731,059		
59	翌 年 度 繰 越 支 払 資 金	14,015,175		

【教育活動による資金収支】
本業である教育活動の収支状況をキャッシュベースで見えるものです。

【施設整備等活動による資金収支】
当該年度に施設設備の購入がどれだけあり、財源がどうであったかを見るものです。

【その他の活動による資金収支】
借入金の収支、資金運用の状況等、主に財務活動を見るものです。

○活動区分資金収支計算書について

令和4年度決算では、No.16 教育活動資金収支差額は98億5,100万円の収入超過、No.30施設整備等活動資金収支差額は206億1,500万円の支出超過になり、合計は107億6,300万円の支出超過になりました。また、No.54 その他の活動資金収支差額は100億4,700万円の収入超過となり、その結果令和4年度の支払資金の減少額は7億1,600万円になりました。

4. 貸借対照表

(決算規模2,741億円)

(単位：千円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 資 産	244,745,966	228,448,979	16,296,987
有 形 固 定 資 産	130,604,126	122,169,025	8,435,101
土地	20,434,499	20,434,499	0
建築物	62,763,229	63,619,792	△ 856,563
構築物	3,770,210	3,912,432	△ 142,222
製作	0	0	0
教育研究用機器備品	9,538,313	10,116,077	△ 577,764
管理用機器備品	147,443	132,973	14,470
図書	17,107,653	17,033,806	73,847
車両	68,401	88,644	△ 20,243
土地購入前渡金	660	0	660
建設仮勘定	16,773,718	6,830,802	9,942,916
特 定 資 産	112,266,501	104,157,704	8,108,797
第2号基本金引当特定資産	9,327,686	7,874,717	1,452,969
第3号基本金引当特定資産	7,000,000	5,500,000	1,500,000
第4号基本金引当特定資産	5,818,000	5,818,000	0
その他の特定資産	90,120,815	84,964,987	5,155,828
そ の 他 の 固 定 資 産	1,875,339	2,122,250	△ 246,911
電話加入権等	120,015	125,088	△ 5,073
収益事業元入金	787,289	787,289	0
貸付金	6,972	7,313	△ 341
貸与奨学金	810,557	995,971	△ 185,414
預託金	70,927	70,921	6
差入保証金	48,343	49,647	△ 1,304
長期前払金	31,236	86,021	△ 54,785
流 動 資 産	29,400,851	26,304,499	3,096,352
現金預金	14,015,175	14,731,059	△ 715,884
未収入金	14,860,456	11,045,482	3,814,974
材料	124,609	123,956	653
貯蔵品	4,582	7,679	△ 3,097
立替金	4,835	4,159	676
短期前払金	391,121	392,105	△ 984
仮払金	73	59	14
資 産 の 部 合 計	274,146,817	254,753,478	19,393,339

校舎、寮、体育館等の建物および建物附属設備(空調等)の額のことです。

将来の特定の目的のために使用する資産のことです。

現金およびすぐに引き出すことのできる預貯金のことです。

教育研究のために使用される機械設備等の額のことです。

学生生徒等に貸与している奨学金の額のことです。

決算日(3月31日)における補助金等の未収額のことです。

返済期限が1年を超えて到来する借入金のことです。

返済期限が1年以内に到来する借入金のことです。

4年度末に教職員全員が退職した場合に支払われる退職金の見積額のことです。

翌年度に入学する学生生徒等から受け入れた授業料や入学金等のことです。

負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固 定 負 債	37,536,425	29,474,128	8,062,297
長期借入金	17,944,650	9,281,650	8,663,000
長期未払金	294,319	455,109	△ 160,790
退職給与引当金	19,297,456	19,737,369	△ 439,913
流 動 負 債	14,679,442	13,166,487	1,512,955
短期借入金	1,237,000	568,150	668,850
短期未払金	6,676,091	5,943,066	733,025
前受金	5,340,990	5,264,791	76,199
預り金	1,423,364	1,380,521	42,843
仮受金	1,997	9,959	△ 7,962
負 債 の 部 合 計	52,215,867	42,640,615	9,575,252
純 資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
基 本 金	238,037,245	232,666,043	5,371,202
第1号基本金	215,891,559	213,473,326	2,418,233
第2号基本金	9,327,686	7,874,717	1,452,969
第3号基本金	7,000,000	5,500,000	1,500,000
第4号基本金	5,818,000	5,818,000	0
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 第1号(施設・設備取得) 自己資金で購入した施設設備費の累計額。 第2号(計画組入) 将来の施設設備取得のための積立金。 第3号(各種基金) 奨学基金等として保持している金額。 第4号(運転資金) 恒常的に保持すべき資金の額(1カ月分の運転資金)。 </div>			
繰越収支差額	△ 16,106,295	△ 20,553,180	4,446,885
翌年度繰越収支差額	△ 16,106,295	△ 20,553,180	4,446,885
純 資 産 の 部 合 計	221,930,950	212,112,863	9,818,087
負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	274,146,817	254,753,478	19,393,339

事業活動収支計算書の当年度収支差額の累計額を表します。長期的な収支の均衡を判断する指標となります。

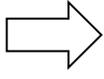
学校法人福岡大学の財政状態を分かりやすく見るために、それぞれを構成比で表しました。

※令和5年3月31日現在の財政状態

(貸借対照表の構造)

資産の部		負債の部
固定資産	有形固定資産	固定負債
	特定資産	流動負債
	その他の固定資産	純資産の部
流動資産		基本金
		繰越収支差額

※資産 = 負債 + 純資産



資産の部	負債の部
有形固定資産 47.6	借入金等 10.1
	退職給与引当金 7.0
特定資産 41.0	前受金 1.9
	純資産の部
その他の固定資産 0.7	第1号 78.8
流動資産 10.7	第2号 3.4
	第4号 2.1
	第3号 2.6
	繰越収支差額 △5.9

【貸借対照表の概要（前年度末との比較）】 (注：↑…増加を示す ↓…減少を示す)

- (資産の部) 資産総額は193億9,300万円の増加。
- 特定資産 ↑
その他の特定資産の増加。
- (負債の部) 負債総額は95億7,500万円の増加。
- 長期借入金 ↑
福大病院の借入金による増加。
- (純資産の部) 純資産総額は98億1,800万円の増加。資産総額に占める純資産（自己資金）の割合は81.0%で2.3ポイント減少。
- 第2号基本金 ↑
第2号基本金組入れ計画による組入れ。
 - 第3号基本金 ↑
第3号基本金組入れ計画による組入れ。
 - 繰越収支差額
翌年度繰越収支差額をマイナス161億600万円計上。

【学校法人会計の豆知識】

- ・学校法人は営利の追求を目的とする一般企業とは異なり、教育研究活動を目的とする公共性の高い法人です。
- (1) 資金収支計算書
- ① 収入支出ごとに一覧表示になっており、予算管理に適した計算書です。
 - ② 家庭でいえば家計簿のように現金預金の出入りを集計した計算書です。
 - ③ 資金収支計算書を基に作成する「活動区分資金収支計算書」は、企業会計の「キャッシュフロー計算書」に似た性格を持ち、活動区分ごとの資金の流れを明らかにする計算書です。
- (2) 事業活動収支計算書
- ① 企業会計の「損益計算書」に似た性格を持つ計算書であり、採算の取れた経営を行っているか、経営上赤字になっていないかを見る計算書です。
 - ② 企業会計の「損益計算書」では計上対象とならない資本的支出が基本金組入額として計上されています。
- (3) 貸借対照表
- ① 年度末における資産・負債・純資産を表します。
 - ② 財政状態の健全性、必要資産の保有状況、今までの学校法人の活動を行ってきた積み重ねの結果を表します。